



希望の郷通信

第7号

令和5年8月吉日

発行: 希望の郷 東村山

編集: 広報委員会



施設長 清水 恵



アナベル

花言葉は「ひたむきな愛」「辛抱強い愛情」

あいさつ

日頃より、希望の郷 東村山の運営へのご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

毎日暑い日が続いています。私が着任してからあっという間に4か月が過ぎました。毎朝、私の席のところまで、活動や通所にいらっしゃったご利用者の皆さんの元気な声が聞こえてきて、今日も始まるな、という気持ちにさせてくれます。

この3年はコロナ禍で様々なことが制限される生活を余儀なくされました。

特に、お出かけや行事など、ご利用者にとっても職員にとっても楽しみなことが制限されました。その中でも、職員はどうやったら楽しい時間を作れるか、一生懸命考え工夫をしてきました。

今年はようやく「通常」が戻ってきました。

希望の郷 東村山でも、お出かけ、行事、楽しいこといっぱいやっていこう!そんな勢いを感じます。しかし、私をはじめ、その「通常」を知らない職員が多くいることに気づきました。コロナの期間は私たちの「経験する機会」「チャレンジする機会」を奪ってきたのかもしれない。

希望の郷 東村山が開設して6年目を迎えました。これまで積み上げてきたもの、その想いを大切にしながら、さらに一歩、もっとよりよく、ご利用者も、職員も「チャレンジ」ができる場を、そして、希望の郷 東村山の新たな「通常」を作っていきたいと思います。

このアナベルのように、希望の郷 東村山にかかわる皆さまの笑顔咲き誇るような1年となりますように。

特集

施設長挨拶/希望の夏まつり / 新規職員の研修報告

今年もたくさんの「アナベル」が咲きました。ご近所の方からも大変好評です。毎日暑い日が続きます。感染症に注意しながら、暑さ対策も行いましょう。今号は、夏まつりを中心に、研修などの様子をお伝えします。

希望の夏まつり

ご利用者、職員で、夏まつりを楽しみました。施設内で小規模な開催でしたが、いつもと違う活動の雰囲気、皆さん楽しんでいらっしゃいました。

ヨーヨー釣り

色とりどりの手作り
ヨーヨーに狙いを定めて…
釣りあげます！
『やったあ!』

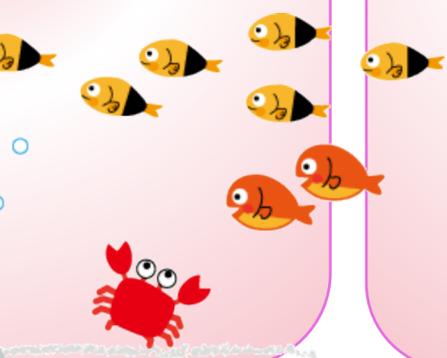


的当て

ストレス解消?
思いっきり(集中)
ボールを投げて…
見事に的中!!

さかな釣り

「この魚〜かわいいね〜これにする!」と狙いを定めて、エイッ!!
上手に釣れました。拍手喝采!
マグロ・タコ・イカ
マンボウやイルカもいましたよ。



千本釣り



千本(?)のひもの先には、大好きなクッキーが!(他にもいろいろなお菓子が付いてます。)



やきそば

とても暑い日でしたが、職員が交代で「焼きそば」を調理しました。ソースの香ばしい匂いが、美味しそう!!出来立ての焼きそばを皆さんに提供しました。二人前食べる方もいましたよ!



焼きそば
美味しいよ!

絵画体験コーナー

絵画活動のキイロでは、体験コーナーを開催しました。絵画制作体験をしていただきました。色とりどりですね♪



<おまけ>写真スポットを作成



秋には4年ぶりとなる東村山福祉園との合同で、『オータムフェスティバル』を開催予定です。10月21日(土)詳細は、後日発表…

新任職員研修

令和5年4月4日～7日

今年度は、16名の新規職員を迎え、職員研修を四日間行いました。一日目は、施設長の挨拶で開幕し施設内及び施設近隣の案内。午後は所属ユニットにてウェルカムパーティーを行ったあと、ユニットのオリエンテーションを行いました。



二日目は、権利擁護を学び考える学習や実際に働いている先輩職員の1日密着動画を見ながらワークを行い、その後先輩職員との座談会を行いました。



三日目・四日目は、高尾山登山から大地沢までハイキングをし、飯盒炊爨でお米を炊いてカレーを作りました。バンガローで1泊して多目的ホールにて座学の研修をした後解散しました。

高尾山登山からの自炊活動などの宿泊研修を行い、新規職員の団結力と忍耐力をはぐくみました。この経験を糧に、利用者支援もチームワーク良く行っていけることを期待します。



編集後記

希望の郷 東村山も開設6年目になりました。今年は竣工当時にいただいた胡蝶蘭すべてに花が咲きました。施設とともに歩んでいます。

〒189-0012 東京都東村山市萩山町1丁目35番地1
広報委員会 電話：042-312-1244
メール：Kibou@jigyodan.org

